デレク・ジャーマン

Derek Jarman

生年月日 1942/01/31
出身地 イギリス／ロンドン
没年 1994/02/19

【バイオグラフィ】

■ロンドン大キングズ・カレッジで美術史を学び、６０年代半ばから画家として活躍。その後、衣裳デザインに進出し、ケン・ラッセル監督の「肉体の悪魔」の美術監督として映画界で活動を始めた。同時に演出にも興味を抱き、７６年に「セバスチャン」をポール・ハンフレスと共同監督して長編デビューを果たした。以後、ホモセクシャルを題材に長編や短編を手掛ける一方、ビデオ編集処理を駆使した独自のヴィジュアル・アートなどでも名をはせた。代表作は「テンペスト」、「エドワードⅡ」、「ＢＬＵＥ」などがある。９４年にＡＩＤＳによる合併症にて死亡した。

【フィルモグラフィ】

グリッターバグ／デレク・ジャーマン１９７０－１９８６（1994）	撮影
ヴィトゲンシュタイン（1993）	監督,脚本
ＢＬＵＥ　ブルー（1993）	監督,脚本,出演
記憶の彼方へ（1993）	出演
エドワード II（1991）	監督,脚本
ザ・ガーデン（1990）	監督
ウォー・レクイエム（1989）	監督
ラスト・オブ・イングランド（1987）	監督,撮影
アリア（1987）	監督,脚本
カラヴァッジオ（1986）	監督,脚本
エンジェリック・カンヴァセーション（1985）	監督,脚本,撮影
ドリーム・マシン（1979～1984）	監督
テンペスト（1979）	監督,脚本
ジュビリー／聖なる年（1978）	監督,脚本
セバスチャン（1976）	監督,脚本
肉体の悪魔（1971）	美術
イン・ザ・シャドウ・オブ・ザ・サン（1970～1980）	監督

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.